

# みあま美づくり通信 No.47

北アルプスを望む麻の里 Miasa Community Design



祝・市制施行六十周年・合併十年記念事業

## 美麻夏祭り

8/30

美麻支所駐車場で美麻夏祭りを社協のふれあい祭りと合わせて開催しました。

一番心配していた天候にも恵まれ当日は梨の木峯だけが雨の洗礼を受けずに全て計画どおりに実行できたのは幸いでした。

FM長野の公開収録として高寺アナウサーの名調子で始まった美麻夏祭りは、中西圭三さんのライブステージやクラウン・サクさんの大道芸の素晴しさはもちろん、美麻保育園園児の神輿とお遊戯や、美麻小中学校7年生の神楽囃子、獅子舞の発表など、観客と一体となって盛り上がり、皆さんがこの日の為に練習した成果が感じられました。

何より地域の皆さんのお元気な顔が拝見できて話したりできて良かったですね。

祭りのフィナーレを飾った源流太鼓の見事な演奏と花火の競演は集まった人たちを魅了する感動的な演出となりました。

「合併10年」節目の夏祭りを、90有余のスタッフの皆さんのご協力で無事終える事ができました本当にありがとうございました。この力を今後も地域づくりに生かしたいと思えます。  
(実行委員長 宮沢雄一)



## 合併十年記念事業報告

美麻地域づくり会議では、「合併十年を記念事業」美麻夏まつりに加え、合併十年を節目に、次代に継続する地域活性化事業を公募し6件を採択しました。公募した事業の成果報告を順次紹介します。

### 大塩地区市民交流会 (9月22日)

大塩富士浅間神社秋の例大祭前夜祭において、バルーンアーティスト「Syan (シヤン)」を迎えて市民交流会が開催された。

源流美麻太鼓の勇壮な演奏を皮切りに、3地区によるお囃子の競演の後「syan」の登場である。子どもたちは物珍しそうにステージの前に歩み寄り、仮面をつけたSyanに見入った。やや肌寒かったこともあり、観客は約100名ほどであったがSyanの演技が進むにつれ歓声が上がりはじめ。風船を巧みに使い、動物や人気キャラクターをはじめ様々な作品を作り、最後はドラゴンで締めくくった。

子どもたちにとって故郷の思い出で一番大き

なウエイトを占めるのは地区の「お祭り」ではないだろうか。今回のバルーンアートは、時・場所・アーティストがセットで彼らの脳裏に刻まれたことと思う。将来故郷を大事にしたいという思いが

胸に焼き付けられてくれればと願う次第である。

(大塩自治会長 竹内 記)



富士浅間神社のに飾られている灯籠の絵はメンドシーノ交流の切っ掛けを作った、吉田遠志さんの作品です。



合併十年記念事業報告：千見地区

## 千見お囃子、獅子舞の復活

昔、千見の秋祭りは2台の引屋台と7台の神楽を奉納して大変賑やかでしたが、いつしか規模を縮小し、10数年前より宮司と氏子総代だけのお祭りとなっていました。平成24年より 子供会を中心に新たに引屋台を手作りしましたが、笛や太鼓もなく昔のお囃子のテープを流して曳航してきました。



今年7月、美麻小中学校7年生から獅子舞を習いたいとの申し出があったのを機に、千見の子供にも教えてほしいとお話を頂き 合併10年記念事業の補助金の申請をしました。

幸い 地域づくり会議の皆様のご理解を頂き、笛や太鼓 子供用お獅子を購入できる事となりました。

7年生は 8月30日の美麻夏祭りに出演を予定していましたので 夏休み中に5回も千見に来て頂き 笛と太鼓はかなり厳しく練習してきました。夏休み後も学校での練習を重ね「みあさ夏祭り」にはみごとな獅子舞を披露できました。

その後も、梨の木祭、千見秋祭り、地区

文化祭でも披露しました。

千見地区では小学生を中心に引屋台のお囃子を練習してきました。

すでに教えて頂ける方もほとんどおらず



千見宮組さんが平成6年に「後世に残したい」として録画した引屋台のお囃子のビデオテープと太鼓をお借りして 8月からビデオを見て練習してきました。

週2回ほどの練習を行いました。子供たちが実際のお祭りを見たことが無いため 小川村のお祭りに行き お祭の雰囲気とお囃子の様子を見学してきました。

10月5日の千見秋祭りはあいにくの雨でしたが 元気にお囃子をして屋台を曳航し 境内では3曲を奉納して祭りを盛上げて頂き 地区文化祭でもお囃子を披露できました。今後は「千見祭囃子保存会」として 地区の伝統芸能を次世代へと継承できるように活動しますので 皆様のご支援を宜しくお願い致します。



千見自治会 松下豊明

## 合併十年記念事業報告：二重地区 みんなそろって法被でハッピー交流事業

二重地区では、地域の伝統文化を継承する人材を育成するため、小さい頃から自主的に地域の行事に子供たちが参加し、大人も一緒に楽しめる事業を計画し、記念事業として申請しました。

内容は、地域一番の行事である秋祭りに合わせた伝統文化の継承をする内容として、

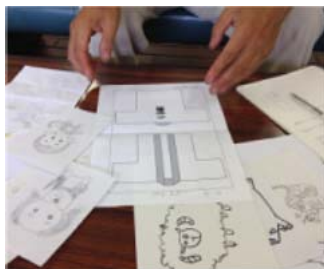
### ■行灯作り (8/3)

地区の子ども会に合わせて行灯の絵を描きました。



### ■法被のデザイン (8/10)

子供たちが描いた絵を持ち寄って法被のデザイン作り。



①子供達が自らデザインした法被で祭を盛り上げる。

②舞台の順航路を行灯を作ってライトアップする。

③舞台を曳きながらみんなで打ち上げ花火を楽しむ。・・・という内容で実施しました。

### ■行灯作り (9/21)

みんなで行灯を作りました。法被には子供達がデザインした干支が描かれています。



### ■行灯の設置～点花火打上 (9/22)

舞台の巡航する経路、約500mに60個を



設置し、子供たちも舞台を引きました。

### ■神輿の巡航 (9月23日)

幟を持つ子供達が、揃いの法被で神輿を先導しました。





合併十年記念事業報告：美麻コミュニティスクールパートナー会議  
美麻ゆるキャラまつり

コミュニティスクール・パートナー会議では、多くの方にコミュニティ・スクールを知ってもらい、広くボランティアを募ることを目的に、昨年の特産市民科の授業が



ら誕生した美麻の4つのゆるキャラでPRする「美麻ゆるキャラまつり」を企画、提案し、美麻夏祭り会場で開催しました。

事業は、パートナー会議総務部と市民科の授業でお世話になっている長野大学企業情報学部とタッグを組んでの実施となり、長野大学からは、企業情報学部の禹教授と5名の学生さんからが会場に来ていただきました。

当日は、ゆるキャラを使った『缶バッチ』、『Tシャツ』、『プラ板キーホルダー』づくりのコーナーを設け、子供から大人まで多くの人から楽しんでもらえました。



今回参加した学生の中では、美麻を訪れるのが初めてというのが大半でした。そんな中、缶バッチ製作体験を企画させていただきました。中には、家族写真やペットの写真などを缶バッチにされている方もいらっしゃり、地域の温かさを感じました。また、地域の中学生在が制作しただいまるくんの人気に、地域コミュニティデザインのヒントを得ることができ

ました。地域で子供を育て、その子供が地域発信をしていく活気ある美麻を参考に、これからの地域デザインに生かしていければと思います。

長野大学 企業情報学部4年  
宮田佳美



## メンドシーノ交流情報

# 大町MIASAメンドシーノアート&クラフトショー2014開催報告

メンドシーノ芸術交流プログラムにおいては、この夏メンドシーノ・アートセンターにて展覧会が開催されました。また、交流事業として8月22日から9月1日に作家・スタッフで計8名でメンドシーノを訪問して参りました。

そして、アートセンターの展覧会の他、周辺ギャラリー／メンドシーノアーティストのスタジオ訪問など、盛りたくさんの訪問となりました。また来年度の受け入れ事業では、子供たちのメンドシーノ交流実行委員会と共に協力体制を整えながら進めていきたいと考えています。

今後ともご協力よろしく申し上げます。

メンドシーノ芸術交流プログラム

小田時男



## 2014報告会が開催されました

およそ30名が参加して10月4日に大町市商工会議所で開催された報告会には、北沢メンドシーノ交流実行委員長や大町市長、安曇野市、松本市などのアーティストも参加され、交流の輪の広がりを感じました。



今回の訪問では、アートセンターを中心とした芸術交流に加えて、アメリカの作家さんに対して、芸術交流の基盤となっている姉妹都市交流事業や大町市美麻の地域についてのプレゼンテーションが行われ、多くの方に日本や大町市への関心を持ってもらえたそうです。

また、来年は受け入れの年、子供達の交流と合わせて大町に交流の輪が広がるよう準備ができればとの提案がありました。





## 美麻の祭を活性化!!

私達は7月下旬から、神楽・獅子舞の練習を始めました。最初は、1つの音を出すのがやっとなので、篠笛を吹く三人の音が全然合いませんでした。千見の松下さん、左右田さん、西條さんに教わって、お獅子と太鼓と篠笛がそろうようになりました。

十月五日に初めて神様に奉納するものとして千見神明宮で披露しました。とても緊張したけれど気持ちよい演奏ができて良かったです。これからも、より多くの方が美麻のお祭に来てくれるようにがんばりたいです。

(7年 仲原千織)

## みんなで作るコミュニティ・スクール 美麻市民科の学習報告

### 「美麻めぐり」始まる

美麻小中学校3年生は、今年はじめの社会科の学習で地域の自慢を探しました。地図で確認したり、色分けをしたりしているうちに、自慢の場所に実際に行ってみよう「美麻を一周してみよう！」という願いになりました。

総合的な学習の時間を利用して、その願いを叶えるべく「美麻めぐり」が始まりました。1回目は、自慢の施設やお店に出掛け、美麻にできた訳やお仕事の工夫についてお聞きしました。

2回目は、10月7日に歴史を訪ね大塩に出掛けました。静の桜公園では、藤川さんと松木さん、富士浅間神社では合津さんが歴史や云われを教えてくださいました。子ども達は、静御前のお話や静の桜の歴史に興味を持ち、周囲8mの桜の木をみんなで囲んでその大きさと歴史を体感しました。富士浅間神社では、神社の前に回し舞台があり、床下に入って実際に回させていただきました。子ども9人と担任で、やっ

と少し回る程度でしたが、子ども達は実際に回すことができとっても大喜びでした。「この上で静御前の舞を踊ってみたい」「劇をしたい」「お囃子やお神楽をやってみよう」とつぶやく子もいました。

子ども達の学習活動を支え、発展に導いてくださる地域の方に感謝いたします。子ども達は、地域へ出掛けることをとても楽しみにしています。また、そこには、学校の中ではできない学びの姿があり有り難いです。(伊藤理恵子)



## 楽しかった秋の遠足



(10月10日)

おおまびよんのバスに乗ってエネルギー博物館に行ってきました。例年だと戸外での遠足ですが今年はクマ出没が多く人身被害も多く出ているため室内中心の遠足となりました。

当日エネルギー博物館には他のお客さんがいなかったため我が園の貸切り状態となり、子ども達は誰に気兼ねすることなく走り回ったり大きな声を出したり笑ったり・・・とても楽しむことが出来ました。館長さんが木で作った手作りの潜水艦を見せてくれ手を放したとたん木なのに見事に水の中に

潜って行ったのには大感激！子どもより私たち大人の方が盛り上がりすぎてしまいました。

今年はエネルギー博物館3回目となったので子ども達は飽きてしまうかな？と少々心配でしたが博物館の職員の皆様にやさしく見守って頂いたこともあり全くそのようなことはなくかえって時間が足りないくらいでした。

何回同じ所に来ててもいろいろなあそびが出来る事を実感しました。手作りおもちゃがたくさんあり自由に使えるところが本当に良いですね。館長さんが冬には昔懐かしい箱そりを作ってくれる約束をしてくれました。

冬のそりあそびが楽しみです。

(みあさ保育園)



## 美麻小中学校「梨の木祭」開催

(9月26日～27日)



小中一貫校となり、初めての梨の木祭ということで、去年とは違う事がいくつかありました。前例がない上に、5、6年生も交えての準備だったので、大変で反省点も多くありましたが、とても充実した二日間であったと私は感じています。

8年生には、反省点を来年に生かしてもらいたいし、私たちもこの経験を高校でも生かしていきたいです。

9年 江津瑞樹



中秋の名月に響く

# 北アルプス奉納太鼓

シンセサイザー奏者でお馴染みの喜多郎さんプロデュースによる奉納太鼓。中秋の名月の日に、山、大地、自然に感謝を含め、鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳の勇壮な山々を眺めることのできる美麻地区新行の丸山公園運動場で開催されました。北アルプスに日が沈む夕刻から翌日の陽が昇るまで、参加者が皆で太鼓を打ち鳴らすという祭りでした。今回は「信州山の日」「大町市制60周年、合併10周年」記念事業としても実施されました。地元をはじめ県内外から大勢の皆様のご参加ありがとうございました。また開催地新行地区の皆様には大変御世話になりました。県、市、地域の協力いただいた方々ありがとうございました。

北アルプス奉納太鼓実行委員会  
副委員長 合津富吉



## もしもの時に備えよう！ 青具自治会防災訓練



青具地区旭団地駐車場で9月15日に防災訓練が行われ青具地区住民を中心に、地区内の大塩、二重、新行、千見の自治会長さんも参加し、総勢50名での訓練となりました。

防災訓練は今年で5回目、青具地区は谷間に集落が点在しているうえ危険箇所もあり、災害が何時どこで起きても対応できるように日頃の心構えと、実際、自分で器具の操作や救急方法を体験する事が大切なため行いました。

9時30分から炊き出し（カレー、ハイゼックス）に始まり、消防団第6分団の皆様のご指導で消火栓からの放水訓練、消火器での消火訓練、人形を使用してAEDの取り扱い方と心臓マッサージの方法を教わりましたが、災害や事故以外は使用しない器具ですからいざという時に役立つ様に皆さん真剣に取り組んでいました。

最後に美麻社協の職員から、災害時には地域での助け合いが大切である事のお話をして頂きました。



三升の大釜で炊いた美味しいご飯と手作りのカレーで昼食会をテントの中で行いながら、特に絆と力をつけて災害に強い地域づくりを目指す事の大切さを感じました。

青具地区自主防災会会長 江津吉雄

# コミュニティ・カレンダーを作ろう！

2015年のコミュニティカレンダーの作成が始まります。

今回は、地域の皆さんが撮影した素敵な写真を集めて、デザイン教室を開催して、みんなでカレンダー作りを行います。

この部分の素材となる写真を募集します



## ■募集する写真

多くの人に美麻地区の良さを伝えられる写真。  
応募する方自身が撮影したもの。

地域のイベント、風習、年中行事、交流、四季、自然、風景、動植物などジャンルは問いません。

■募集点数 一人何点でも可。

## ■写真の種類

(1) デジタルカメラの場合

データをお持ちいただくか、メールで送付

(2) フィルムカメラの場合

現像した写真をお貸しください。データ化した後お返しします。

## ■送付方法

(1) メールで送る

info@miasa.info 宛てに送付してください。

(2) 直接届ける

事務局（美麻支所）にお持ちください。

## ■募集期限

平成26年11月28日（金）まで

＜お問合せ先＞

美麻地域づくり会議事務局 Tel.29-2311

## 先進地視察研修のテーマ募集

美麻地域づくり会議では、住民主体の地域づくりを進めるため、毎年、テーマを決めて先進地視察研修を実施しています。

平成26年度の視察に向けて、広く視察候補地を募集することとしました。

これからの美麻地域に役立つ事例や、地域の課題解決の対応事例など皆様の提案を募集します。

### ＜募集内容＞

以下の事項をまとめて、事務局にお知らせください。

1. **テーマ** 何について視察をしたいか。

2. **視察先**（候補地・団体名）

視察先の自治体名、団体名について

### 3. 視察日程

日帰りか、1泊2日までの行程でいける範囲です。時期は、12月～平成27年2月の間で実施する予定です。

### 4. 募集期限

平成26年11月14日（金）まで

### 【参考】過去の視察内容等

平成22年度 移住定住の促進（千葉県、東京都）

平成23年度 市民農園の活用等（三重県）

平成24年度 地域自治区（飯田市）

平成25年度 コミュニティ・スクール

（千葉県、神奈川県）



# 今年も達者で 参加できました！ (美麻地区敬老会 9/12)



ほかほかランド美麻にて88名の皆さんから出席いただき、牛越大町市長始め大勢のご来賓をお迎して敬老会が盛大に行われました。

美麻地区の最年長者で100歳の中村千代子さんに、賀寿対象者を代表して千見の小林薫子

さんに記念品が降旗美麻郵便局長と川上JA美麻支所長からそれぞれ送られ、また 実行委員会からは全員にお祝いの赤飯と記念品をお贈りしました。昨年も頂きましたが、人見吉昭様から蜂蜜を、養老劇団斉藤忠雄さまからも記念品が全員に贈られました。大変ありがとうございました。

今年の催し物は、38回連続のご出演となります。養老劇団の皆さんの演芸、美麻保育園児の微笑ましいお遊戯、美麻小中学校5・6年生による太鼓の演奏で会を盛り上げて頂きました。カラオケの部では「まだ若いもんじゃあ負けられネ〜！」とお年を感じさせない音量と年季の入った歌声に出席者一同拍手喝采、会場の皆にほのぼのしたのを感じさせる一幕もありました。恒例となりましたお赤飯の包み紙には美麻小学校の児童が心を込めて描いた絵と今年は新たに祝い文を添える物に成りました。先生方のご配慮でお祝いの気持ちが直接皆さんに伝わり大変喜んでもらえました。

最後に全員が元気で来年の敬老会で又会いましょうの万歳三唱でお開きと成りましたが今年の敬老会も実に多くの人と役員の皆様に携わって頂きました事に御礼申し上げます。

実行委員長 宮沢雄一

## アルプスおやき恋訪ふれあい広場in美麻

9月21日に美麻市との共催で、ほかほかランド美遊前で開催しました。このイベントは、オリンピック道路沿線の振興を目的に沿線3市村（大町市美麻・小川村・長野市中条）が持ち回りで年1回開催しています。

当日は天候に恵まれ、秋晴れの日となりました。お客さんの入りもますますだったのではないのでしょうか。

3市村の自慢のおやき等の販売がメインとなりますが、季節ごとの振る舞いの提供等で各地域の特色を出した内容としています。今回は、美麻ジビエ振興会の皆さん特製のボタン汁を先着300杯で提供しました。振る舞いを食べた皆さんからの感想は非常に好評で、振る舞いを始めてから1時間経たずに300杯品切れとなりました。

午後からは「麻野だいまる」と小川村のゆるキャラ「おやキング」が登場し、美麻・小川・中条の道の駅で使える御食事券をかけたジャンケン大会を開催しました。ジャンケン大会は熱戦となり、大いに盛り上がりました。



## インフルエンザと肺炎球菌の予防接種は済みましたか？

インフルエンザなど呼吸器感染が増える季節となりました、特に65才以上の高齢者や慢性疾患患者で死亡率が高くなっています。

市では10月1日からインフルエンザの予防接種に加え肺炎球菌感染症の予防接種が（該当者に通知済み）一部の自己負担で接種できるようになりました。

あらかじめの予防接種がインフルエンザや肺炎の予防になり かつ ても軽い症状で済む効果があります。この機会に接種しましょう。



### 問い合わせ

美麻支所民生係 電話 29-2311

## 特殊詐欺は身近な所にまで来ています

### 美麻地区で電話のあった事例



「月々の料金が安くなりますからパソコンのプロダイバーを変更しませんか！」  
「パソコンの簡単な操作で済みますよ！」  
うっかり乗ると 勝手にパソコンの操作をされて、情報を盗まれたり、暗証番号を不正に使用されます、又解約を申し出ると高額の違約金を請求されます。

## もう一度、疑ってみてください この言葉は詐欺です！

- 必ずもうかる
- 名義を貸してほしい
- トラブル解決には現金が必要で
- 当選番号を教える
- レターパックや宅配便で現金を送れ

### 相談窓口

長野県警察安全相談窓口 電話#9110  
大町警察署 電話 22-0110  
大町市消費生活センター 電話26-3225

## 平成26年度 美麻地区夏期球技大会の結果

### <ゲートボール>

優勝 二重  
準優勝 千見老人クラブ  
第3位 大塩



### <ソフトボール>

優勝 青具  
準優勝 大塩  
第3位 千見パワーズ



### <ソフトバレー> (40歳未満)

優勝 青具ひまわり  
準優勝 大塩さくら  
第3位 千見パワーズ

### <ソフトバレー> (40歳以上)

優勝 青具なでしこ  
準優勝 大塩しずか